学校番号	204

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーション Ⅱ	3	2	Vivid English Communication II チャンクで英単語 Standard

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語学習の特質を踏まえ、聞くこと、読むこと、話すこと［やり取り］、話すこと［発表］、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現をめざした指導を通して、「知識・技能」「思考・判断・表現」を一体的に育成するとともに、その過程を通して「主体的に学習に取り組む態度」を育成することを目標にした授業です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて、必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話された日常的に必要なことがらについて内容を理解することができる。	・基本的な語や表現を使って書かれた物語や伝記などを理解することができる。 ・短い文章を一定時間内に黙読して、あらすじを理解することができる。 ・教科書のパラグラフの一つを、聞き手に伝わるように暗唱できる。	・日常的なあいさつや、身の回りで起こったことや経験したことなどについて簡単なやり取りをすることができる。 ・身近なトピックについて簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。 ・事前に準備、学習すれば、社会性のあるテーマについて簡単な表現を用いて意見交換することができる。	・事前に準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って複数の文で表現することができる。 ・身近なトピックや興味がある事柄について簡単な説明をすることができる。 ・事前に準備した上で、社会性のあるテーマについて自分の意見を表現することができる。	・自分の意見や感想を整理しながら文を書くことができる。 ・接続詞や複文を使用し、まとまりのある文章を書くことができる。 ・自分のことや、学校のことについて簡単な表現を使って説明することができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 学びに向かう力、人間性等
観点の趣旨	外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Japanese Athletes English Lesson 2 Our Beloved Yellow Fruit	聞くこと	a.新出単語の発音を理解している。 b.英文を聞き、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を聞き、本文の概要を捉えようとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a.主題文と支持文の関係に注意して、英文を理解することができる。 b.英文を読み、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を読み、本文の概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	b.本文について、その内容を整理して伝えることができる。 c.本文について、その内容を整理して伝えようとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	b.好きな果物や野菜についてスピーチをすることができる。 c.英語でのスピーチの方法を理解し、聞き手に配慮して、詳しく話そうとしている。	音読評価 スピーキングテスト
		書くこと	a.進行形、受け身、S+V+C、不定詞について理解することができる。 b.進行形、受け身、S+V+C、不定詞について適切に活用することができる。 c.進行形、受け身、S+V+C、不定詞について活用しようとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			
	Lesson 3 Preparing for Potential Risks Lesson 4 To Make a More Open Society	聞くこと	a.新出単語の発音を理解している。 b.英文を聞き、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を聞き、本文の概要を捉えようとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a.指示表現、言いかえ表現、文と文のつながりを示す語句を意識すること、を意識して英文を読むことができる。 b.英文を読んで、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を読んで、本文の概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	b.本文について、その内容を整理して伝えることができる。 c.本文について、その内容を整理して伝えようとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	b.文化交流イベントのポスターを作り、発表することができる。 c.英語でのスピーチの方法を理解し、聞き手に配慮して、詳しく話そうとしている。	音読評価 スピーキングテスト
		書くこと	a.It is+形容詞+that-節、完了形、 S+V+O+O（＝名詞節）、関係代名詞について理解することができる。 b.It is+形容詞+that-節、完了形、 S+V+O+O（＝名詞節）、関係代名詞について適切に活用することができる。 c.It is+形容詞+that-節、完了形、 S+V+O+O（＝名詞節）、関係代名詞（制限用法・非制限用法）について適切に活用しようとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			
2学期	Lesson 5 True Love between a Cat and a Dog Lesson 6 A Society with Drones	聞くこと	a.新出単語の発音を理解している。 b.英文を聞き、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を聞き、本文の概要を捉えようとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a.未知語の意味を推測しながら、文章全体の展開に注意して英文を理解することができる。 b.英文を読んで、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を読んで、本文の概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと (やり取り)	b.本文について、その内容を整理して伝えることができる。 c.本文について、その内容を整理して伝えようとしている。	発話評価
		話すこと (発表)	b.ネコ派か犬派かについて話すことができる。 c.英語でのスピーチの方法を理解し、聞き手に配慮して、詳しく話そうとしている。	音読評価 スピーキングテスト
		書くこと	a.「時」や「理由」などを表す副詞節、分詞構文（現在分詞）、「推量」を表す助動詞、助動詞+have+過去分詞について理解することができる。 b.「時」や「理由」などを表す副詞節、分詞構文（現在分詞）、「推量」を表す助動詞、助動詞+have+過去分詞について適切に活用することができる。 c.「時」や「理由」などを表す副詞節、分詞構文（現在分詞）、「推量」を表す助動詞、助動詞+have+過去分詞について適切に活用しようとしている。	課題提出 定期考査
	中間考査			

２学期	Lesson 7 “ Cloning” Cultural Properties Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima	聞くこと	a.新出単語の発音を理解している。 b.英文を聞き、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を聞き、本文の概要を捉えようとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a.句読法に注意して英文を理解することができる。 b.英文を読んで、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を読んで、本文の概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと （やり取り）	b.本文について、その内容を整理して伝えることができる。 c.本文について、その内容を整理して伝えようとしている。	発話評価
		話すこと （発表）	b.保存すべき文化財や芸術作品を紹介することができる。 c.英語でのスピーチの方法を理解し、聞き手に配慮して詳しく話そうとしている。	音読評価 スピーキングテスト
		書くこと	a.倒置、S＋V＋O＋C（＝原形不定詞・現在分詞・過去分詞）、同格のthatについて理解を深めることができる。 b.倒置、S＋V＋O＋C（＝原形不定詞・現在分詞・過去分詞）、同格のthatについて適切に活用することができる。 c.倒置、S＋V＋O＋C（＝原形不定詞・現在分詞・過去分詞）、同格のthatについて適切に活用しようとしている。	課題提出 定期考査
	期末考査			
３学期	Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima Lesson 9 Invigorating Our Local Community	聞くこと	a.新出単語の発音を理解している。 b.英文を聞き、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を聞き、本文の概要を捉えようとしている。	聞き取り評価 課題提出
		読むこと	a.文と文のつながりを示す語句に注意して、英文を理解することができる。 b.英文を読んで、本文の概要を捉えることができる。 c.英文を読んで、本文の概要を捉えようとしている。	定期考査 授業での取り組み
		話すこと （やり取り）	b.本文について、その内容を整理して伝えることができる。 c.本文について、その内容を整理して伝えようとしている。	発話評価
		話すこと （発表）	b.平和のために活動している人達について、紹介することができる。 c.英語でのスピーチの方法を理解し、聞き手に配慮して詳しく話そうとしている。	音読評価 スピーキングテスト
		書くこと	a.倒置、S＋V＋O＋C、同格のthat、完了不定詞、仮定法、省略について理解することができる。 b.倒置、S＋V＋O＋C、同格のthat、完了不定詞、仮定法、省略について、適切に活用することができる。 c.倒置、S＋V＋O＋C、同格のthat、完了不定詞、仮定法、省略について、適切に活用しようといている。	課題提出 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度